

# 地域医療を守る

—健康・病気・余命を考える—

新潟労災病院院長

松原 要一



日時

2010年9月18日(土)  
13:00~15:00

場所

新潟県立看護大学  
上越市新南町240番地

\*参加費無料

医療崩壊は地方ほど深刻です。松原先生は山形県鶴岡市にある市立荘内病院に院長としてメスを入れ、人口14万人の地域住民の医療を守りぬきました。その経験を上越の地でも生かしてほしいと、平成21年4月に新潟労災病院に院長として招かれました。地域の医療を守るには、地域住民と病院が一体となって医療や健康について考えていく必要があります。地域の住民が地域の医療を守るためにできることは何かをお話していただきます。

会場までの地図



高田駅前案内所または本町4丁目から「中央病院行きバス」

または「上牧・宇津の俣行きバス」に乗車(所要時間13分)、看護大学下車

申し込み・  
問い合わせ先

新潟県立看護大学  
教務学生課

TEL

025-526-2811

FAX

025-526-2815

(担当：松岡)

○準備の都合上、できるだけ事前にお申し込みをお願いいたします。

○当日参加もお待ちしております。

主催

新潟県立看護大学  
看護研究交流センター先駆的学習支援  
部門

